

# 今後の森林・林業施策の 重点的な取組について

～実行計画(木と森の文化創造プラン(仮称))の策定～

# 実行計画策定の背景と目的（論点整理）

- 長野県森林づくり指針(H23~H32)の実行計画であるアクションプランについて、後期目標(H28~H32)が未策定。
- 平成30年度からは、新たな県総合5か年計画もスタートの予定。
- 平成30年度以降の森林税の在り方の議論も含め、長野県森林づくり指針に基づく新たな実行計画が必要。（総合5か年計画等との整合を図る必要あり）

## 長野県森林づくりアクションプラン

- ・ 長野県森林づくりアクションプラン(H23~H27)は、県の森林・林業施策の重点的な取組について、5か年の目標を設定し達成のための実行計画を提示したものの。

## 新たな実行計画の必要性

- ・ H29現在、アクションプランに相当する実行計画が未策定。新たな状況の変化や県の総合5か年計画、森林税の在り方の議論も踏まえ、森林・林業を取り巻く現状、課題、対応策の再整理が必要。
- ・ その上で、新たな実行計画を検討していきたい。

## 森林づくり県民税との関係

- ・ 森林税の検討においては、アンケート結果を踏まえた新たな分野も見据えた検討に加え、超過課税の必要性の観点から、施策上の位置付けや目標を明確にし、その進捗を一層しっかり管理していくことが求められている。

# 実行計画の策定スケジュール

## 組織内での検討（H27年度～）

- ・ 前期アクションプラン(H23～27)の実績評価と次期実行計画について、林務部内（現地機関も含む）で検討作業を実施

## 次回県民会議（7/31）

- ・ 新たな実行計画に定める事項等について、内容検討

## 次々回県民会議（9/1）

- ・ 7/31県民会議の議論を踏まえて作成した実行計画骨子案について、内容検討

## 9月以降

- ・ 9/1県民会議の議論を踏まえて実行計画素案を作成
- ・ 関係機関などへの意見照会等を経て、年度内に実行計画を策定・公表